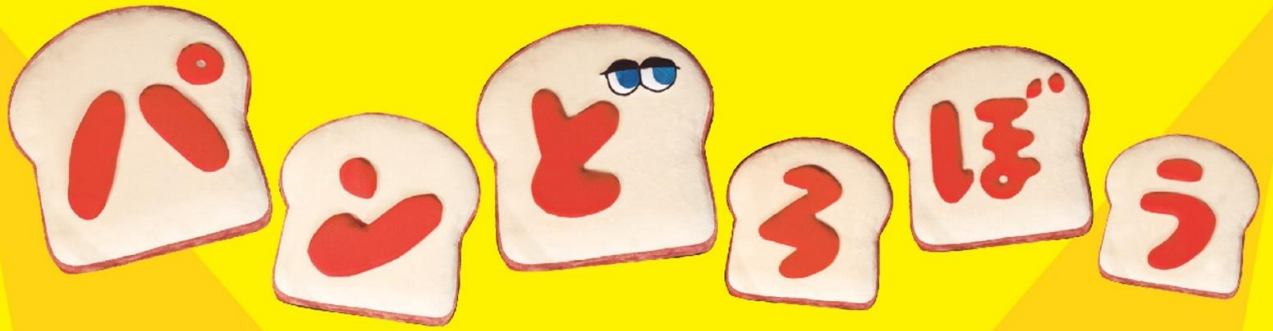
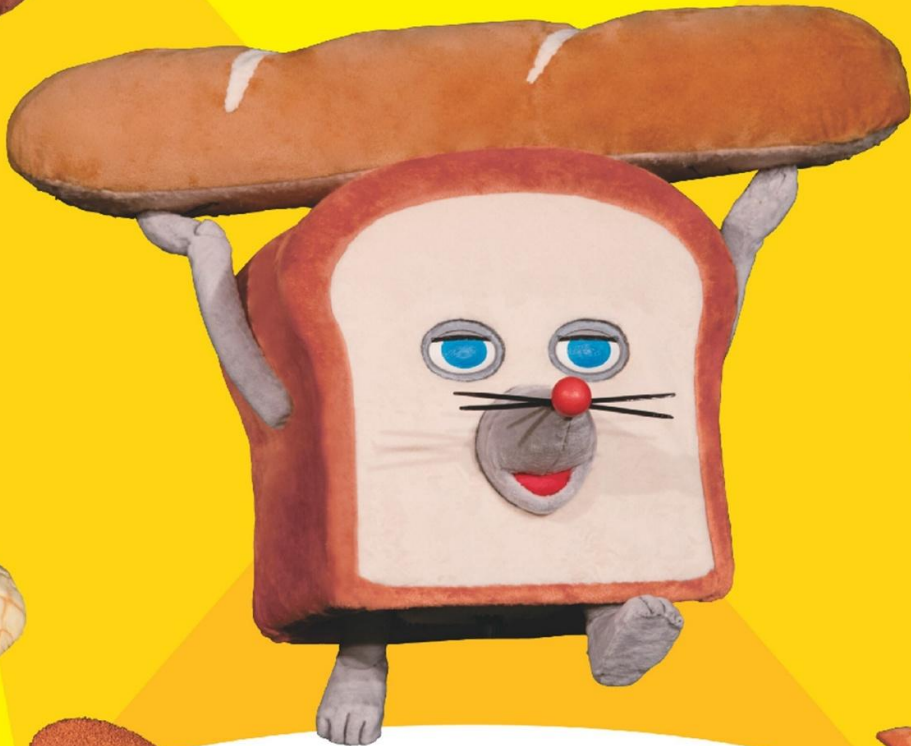


人形劇団 **クワカワ**



原作：柴田ケイコ
(KADOKAWA刊)



©Keiko Shibata / KADOKAWA

2026年**8月16日(日)** 有田市民会館紀文ホール

開場：13時30分 開演：14時00分

【全席指定】おとな 前売 **1,000円** 〈当日 1,300円〉

こども 前売 **500円** 〈当日 800円〉
(中学生以下)

チケット販売開始

6/13(土) 9:00～

※イープラスは10:00～

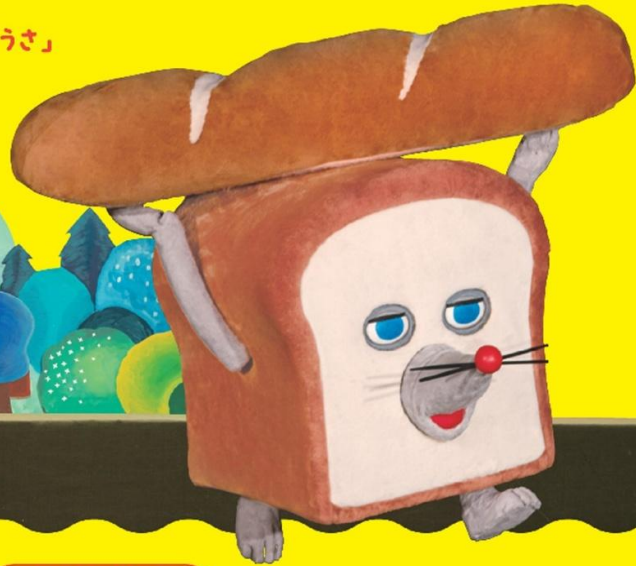
まちのパンやから サササッと とびだす ひとつのかげ。

パンが パンをかついで にげていきます。

「おれは パンどろぼう。おいしいパンを さがしもとめる おおどろぼうさ」

パンに包まれた、その正体とは— !?

お茶目で憎めないパンどろぼうが、今日も事件をまきおこす!



人形劇団 **クワカワ**

パンどろぼう

上演時間：約90分
(途中休憩15分含む)

原作：柴田ケイコ (KADOKAWA刊)

脚色・演出：東口次登 / 人形美術：松原康弘 / 舞台美術：西島加寿子 /
音楽：茨木新平 / 照明：永山康英 (永山照明事務所) / 振付：Reina /
劇中歌：堀川千華 / 写真：田嶋哲 (スタジオ・パール) / 宣伝デザイン：
山口良太 (slowcamp) / 制作：茨木新平



演出にあたって
パンがパンをかついでにげる? なんでもユニークなんでしょう! それだけではなく、どろぼうのくせに自分の生き方にポリシーがあるんです。愛するパンのためにおもねらず、悪いと思ったら素直にあやまる。自己中心的だった子どもが社会に触れ、自分の人生をきり拓いていくようにも感じます。それはこの作品に生きていくのに必要なことがぎゅっと詰まっているからなんです。たった今、絵本からサササッと飛び出したようなユーモアたっぷりの人形劇をつくりました! 是非、お楽しみ下さい!
—— 東口次登

人形劇団 **クワカワ**

クラルテは、1948年 戦後間もない大阪で高校生たちによって立ち上げられた。クラルテとはフランス語で「光」を意味し、「明るい文化の灯を灯し続けたい」と70年以上にわたり幼児向けから大人向けまで様々なスタイルで全国で上演を重ねている。令和元年度(第74回)文化庁芸術祭演劇部門大賞受賞(「女殺地獄」原作:近松門左衛門)等、受賞多数。



2026年8月16日(日) 有田市民会館紀文ホール

開場：13時30分 開演：14時00分

【全席指定】おとな 前売 **1,000**円 <当日 1,300円>

こども 前売 **500**円 <当日 800円>
(中学生以下)

チケット販売開始
6/13(土)9:00~
※イープラスは10:00~

※3歳未満は膝上に限り鑑賞無料。但しお席が必要な場合はお買い求めください。

【販売場所】有田市民会館、**e+ イープラス** <https://eplus.jp>



有田市子育てスマイルチケット対応

自主事業イベントチケットのお支払いにスマイルチケットをご利用いただけます。

主催：有田市民会館自主事業実行委員会 (有田市教育委員会委託事業) 協賛：**トヨカネ**株式会社

お問い合わせ：有田市民会館 (和歌山県有田市箕島46番地)

☎ 0737-82-2626 (受付時間：9：00～17：00 火曜休館)